

公益社団法人日本青年会議所 2025年度

報告書

カテゴリー

地域に眠る活用しきれていない資源の調査・発掘・研究

グループ名	会議・委員会名	役職名	担当者名		
北陸信越地区新潟ブロック協議会	持続可能な地域開発委員会	副委員長	佐久間 陽		
事業名	地域の隠れた魅力活用事業			公益事業番号	公5
開催日時	開催場所	参加人数			事業予算
2025年09月15日(月・祝) 10:00～19:00	新潟市中央区万代地内	対内	25名	対外 103名 合計 128名	円
テーマ	新潟県には眠っている資源があり、新潟県の魅力をもっと知らせたいと思う。				
事業内容(200字)	希望あふれる理想を描き 変えたのだと誇れる未来へ 向けた内容の精査(200字)				
にいがた総おどりで、イチジクを販売し、バイオマスプラスチック容器で提供した。多くある新潟の魅力のうち「食」に注目し、隠れた名産であるイチジクを取り上げた事業を行った。新潟県は地元産の食材が豊富であり、最新の調査でも全国で2位になるほど食材への評価が高い。県内外の人が多く集う場所で、イチジクを販売しその魅力を伝え、新潟の隠れた名産であるイチジクを認知してもらう。本事業のスキームは県内にあまたある食材にも応用可能であり、県内各LOMでも活用していただくことが期待されます。	新潟の隠れた魅力であるイチジクを販売し、その魅力を活用する意義を伝えた。				
外部出席者・経歴及びJCとの関わり(300字)	希望あふれる理想を描き 変えたのだと誇れる未来へ 向けた結果報告(400字)				
Happy Kitchen JCメンバーの親戚であり、JCの事業構築にも関わったことがある。	イチジクを味わってもらい、その良さを知つてもらった。アンケート調査の結果、県内の方はイチジクの良さ感じて活用したり他の方に伝える意義を感じ、県外の方はまた新潟に来たいと感じてもらい、新潟のファンになる一助になった。				
その他提出物	    				

